

私は、青森県知事に大竹進候補が適任であると考えます。

私は、核燃施設に反対する訴訟に取り組んできた弁護士です。いま、全国で原発再稼働の動きが強まっていますが、昨年5月に大飯原発について、今年4月に高浜原発についてそれぞれ司法による差し止めの判断が示されました。

政府が原子力推進に傾く中で、これを止める途は知事の権限によるか、司法の判断を求める以外にない状況だと思います。

私は、3月6日に青森で開かれた映画「日本と原発」の上映会で、大竹さんとお会いしました。大竹さんの医師としての信念、温かい人柄に触れ、この人が知事になって下されば、青森は核燃の停止、原発からの脱却の方向に歩み出すことができるもの確信しています。

大竹さんは、医師として患者に接するときのやさしい物腰と、政府に物怖じしないで発言できる気魄を併せ持つ稀有な方です。

心から、応援します。

2015年5月27日

海渡雄一（脱原発弁護団全国連絡会共同代表）